

ポジティブ・スパイラル・プロジェクト

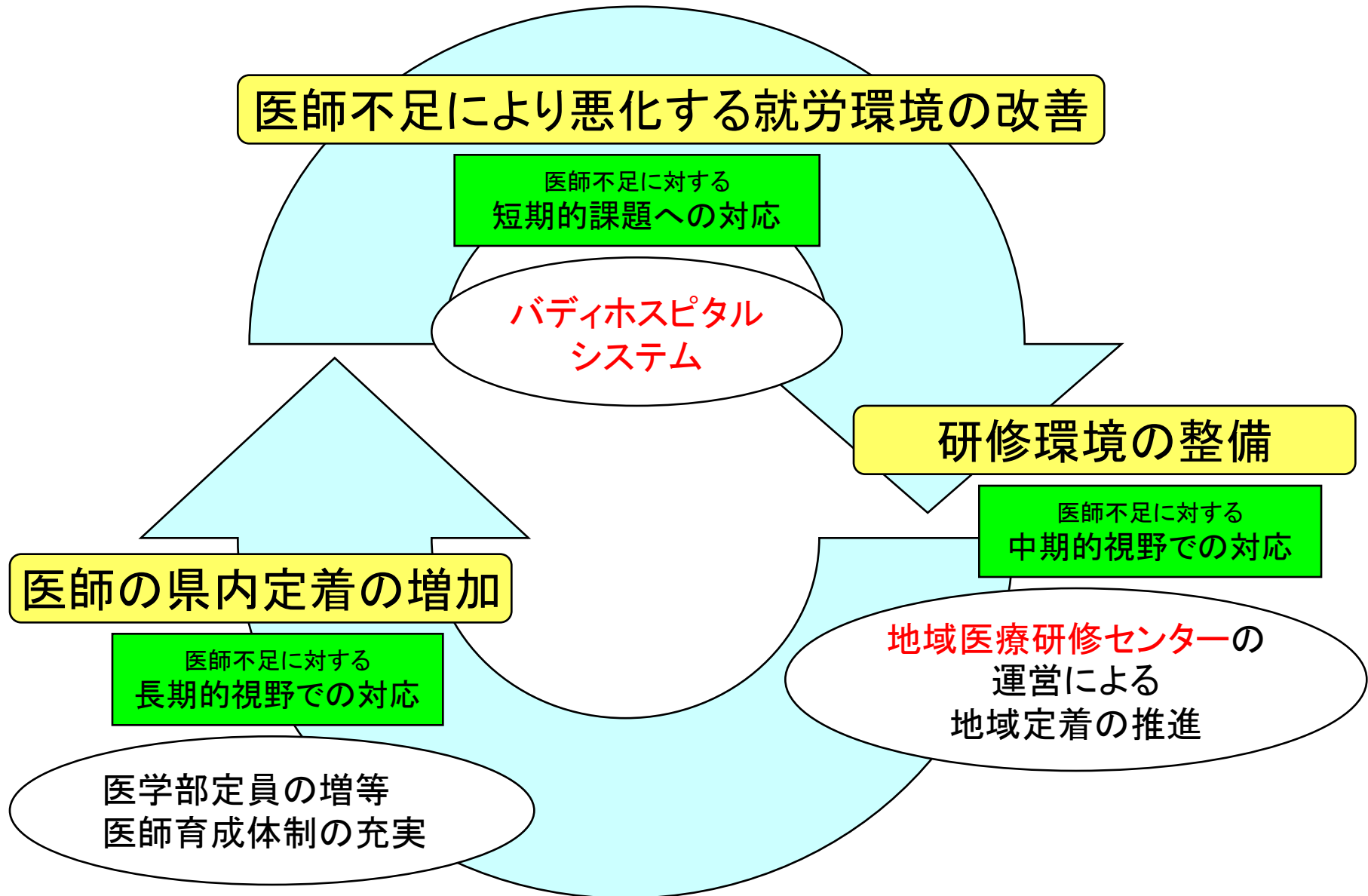
H21.7.10.

三重県へき地医療総括特命監

三重県地域医療研修センター

奥野正孝

ポジティブ・スパイラル・プロジェクトの推進イメージ



医師不足に対する
短期的課題への対応

バディホスピタルシステム

県立
総合医療センター



伊賀市立
上野総合市民病院



山田赤十字病院



尾鷲総合病院



県立総合医療センターと 上野総合市民病院での取組

- 県立総合医療センター内科から、
月1回の当直支援を実施。
後期臨床研修医の派遣については、当面の
間は困難な状況。

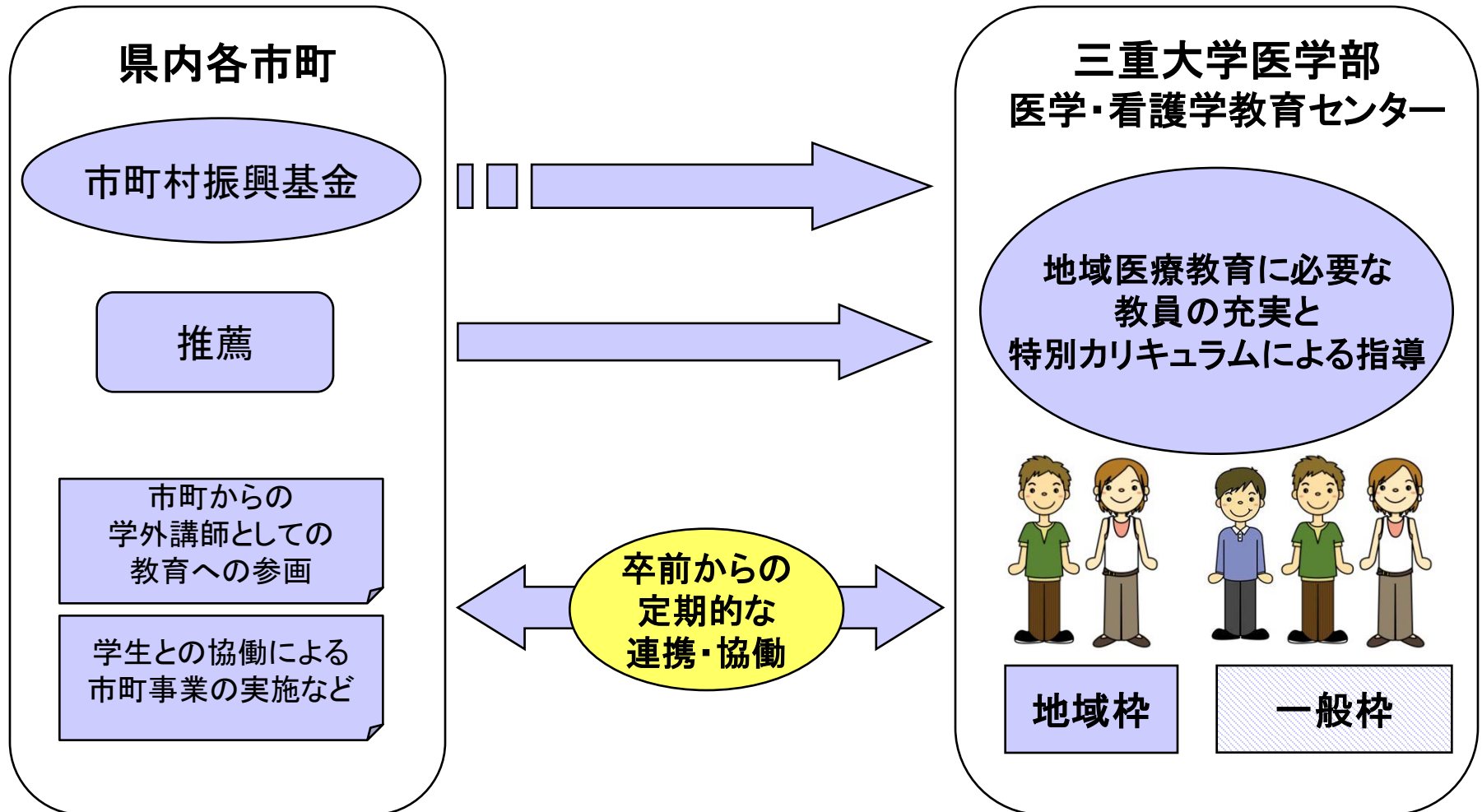
山田赤十字病院と 尾鷲総合病院での取組

- H21.4月より山田赤十字から月2回の当直
支援をスタート。
山田赤十字との共同事業として尾鷲総合病院
内での勉強会の定期的な開催など、病院ぐるみ
での取組が行われている。
H21.10月から、山田赤十字から指導医クラスの
医師1ヶ月ずつ派遣予定。
その後、後期臨床研修医を2ヶ月程度の期間
派遣を予定している。

医師育成体制の充実

医師不足に対する
長期的視野での対応

「地域から始まり、地域を感じながら、地域へと戻る」



医師不足に対する
中期的視野での対応

地域医療研修センター

三重大学医学部附属病院

県庁

地域医療研修センター

紀南病院

目的

地域医療に関心のある医学生、研修医に対する研修の提供を通じて、県内定着につなげ、地域医療の充実をめざす。

設置場所

へき地に位置する紀南病院に設置

センターの主な業務

- ・地域医療研修の受け入れ
- ・県内の各へき地医療臨床研修病院、診療所との連絡調整（へき地医療臨床研修支援システムの運用）
- ・将来地域医療に従事したい医師に対する、キャリアプランの提示と研修のアレンジメント
- ・地域医療研修中の医師に対する研修環境整備支援事業（医学書無償貸与等の実施）

今後の展開

平成21年4月～7月までに3人の研修医を受け入れ、地域全体を巻き込んだ研修の実施など独自性に富んだプログラムが提供されているところであるが、将来的には、後期臨床研修医の獲得に向けて様々な取組を検討する。

「へき地は医者ステキにする」